

# 決算審査特別

## 委員会の審査から

### 総務費

#### ▼2款1項1目 一般管理費

**問** 地域情報通信基盤設備費のうち、ケーブルテレビ指定管理費決算額が平成29年度と比較して半減した理由は。

**答** 宇都宮ケーブルテレビ株式会社の既存設備を共用したことや、番組表を宇都宮市・芳賀町・真岡市共通の番組ガイドにしたことなどによる事業経費の削減、加入世帯の増加や新サービスへの追加加入による利用料収入の増加が主な理由である。

#### ▼2款1項5目 財産管理費

**問** 廃校活用検討業務委託費530万円の内訳は。

**答** 地域座談会の開催、現地説明会の実施、公募要項案の作成及び選定委員会の支援業務で237万円、サウンディング調査などで160万円、その他チラシ作製などの事務費である。

#### ▼2款1項6目 企画費

**問** シティプロモーション推進事業費のうち、移住促進事業費の事業内容と参加者数は。また、参加者の感想は。

**答** 真岡の良さや魅力を感じてもらえる移住体験ツアーを企画し、平成31年3月に実施した。女性限定で募集したところ220名の応募があり、定員の23名が参加した。真岡市に悪い印象を持った参加者は一人もおらず、「真岡市の仕事について知りたかった」という意見も多かった。

### 民生費

#### ▼3款1項1目 社会福祉総務費

**問** 障がい者自立支援給付事業費のうち、放課後等デイサービスの利用者数、支出ともここ数年間で急増している。増加の理由は。

**答** 事業所数が平成29年度末から3か所増え利用しやすくなったこと、新規の知的障害や発達障害のある子の利用が増えたことが理由である。

### 農林水産業費

#### ▼6款1項4目 園芸特産費

**問** 道の駅にのみや管理事業費のうち、その他の財源175万6000円の内容は。

**答** 「道の駅にのみや」内にある真岡市二宮尊徳物産館の管理に関する基本協定に基づく、指定管理者の納付金である。内訳は、施設の管理負担金として定額の116万5000円に、利益に応じ納付率20%で算定した額59万9000円を加算したものである。

### 商工費

#### ▼7款1項3目 観光対策費

**問** もおかフィルムコミッション運営補助金12万円の執行内容と平成30年度における実績は。

**答** 執行内容は「もおかロケ地マップ」の作製費などである。誘致実績は映画3件、ドラマ2件、情報番組・旅番組などが8件であった。電話問い合わせ等は50件を超えている。

### 土木費

#### ▼8款3項1目 河川総務費

**問** 委託料において、予算現額1129万3000円に対して、不用額が461万5400円出た理由は。主な理由は、市で管理する準用河川井頭川と西川において、平成30年度は土砂の堆積が少なく、撤去を行わなかったことによるものである。

### 教育費

#### ▼10款4項1目 青少年健全育成費

**問** 真岡市高校生等海外留学支援事業費において、平成30年度の対象生徒数は。また、留学先とその期間は。

**答** 短期コースでは、対象生徒数が5名で留学先はアメリカのタフツ大学、期間は9日間。1か月以上の長期コースでは、生徒数1名で、イタリアのピサ高等学校、期間は303日間であった。

